

乳幼児期の子どもたちの 教育・保育についての総合的な施策に関する 幼稚園と保育園による共同緊急声明・ 共同緊急記者会見が行われる

Joint urgent statement & Press conference

4月30日、東京・ANA インターコンチネンタルホテル東京において、「乳幼児期の子どもたちの教育・保育についての総合的な施策に関する幼稚園と保育園による共同緊急声明」と題して、全日本私立幼稚園連合会と共同緊急記者会見を開催しました。当日は、20社以上の新聞、TV等の記者が集まり、その後、TV、新聞等でも取りあげられました。

乳幼児期の子どもたちの 教育・保育についての総合的な施策に関する 幼稚園と保育園による共同緊急声明

全国私立保育園連盟
全日本私立幼稚園連合会

全国私立保育園連盟と全日本私立幼稚園連合会は、乳幼児期の子どもたちの教育・保育についての総合的な施策の検討において、とくに、次の事項が最重要事項であると考えます。

- 1 わが国の未来を担う0歳から18歳までのすべての子どもたちに、「子どもの最善の利益」を最優先する良質の環境・条件を保障するための基準とシステムが必要です。
- 2 保育園、幼稚園と小学校における学びは、分断することができない密接な関係があります。保幼小の連携の重要性を社会全体で再確認し、推進していくことが必要です。
- 3 新しい施策の構築はまさに“人づくり100年の計”であり、国のあり方と将来に大きく影響する問題です。拙速を避け、保育園と幼稚園との現在のあり方を十分ご理解いただいたうえで仕組みを慎重につくりあげるべきです。
- 4 新しいシステムの構築には育児休業等の充実や仕事と家庭の両立支援など、ワーク・ライフ・バランスの実現による子育て環境の整備が不可欠です。
- 5 こうした基準とシステムの確立を保障するためには、財源の確保が不可欠です。とくに、小学校入学前の子どもに対する公的投資を OECD 諸国並みに充実させることが必要です。

平成22年4月30日



★共同緊急記者会見各団体出席者

◆全日本私立幼稚園連合会

会 長 吉田^{けいごく}敬岳●愛知県・自由ヶ丘幼稚園

副 会 長 香川^{けい} 敬●山口県・鞠生幼稚園

副 会 長 尾上^{おのうえまさふみ}正史●福岡県・紅葉幼稚園

常任理事 北條^{ひろまさ}泰雅●東京都・みなと幼稚園

全日本私立幼稚園幼児教育研究機構副理事長

◆(社)全国私立保育園連盟

会 長 黒川恭真●神戸市・明照保育園

副 会 長 近藤 遼●大阪市・善児園

常務理事 菅原良次●東京都・たんぼぼ保育園

常務理事 木原克美●京都市・御池保育所